

令和2年度 自己評価・学校関係者評価報告書

学校法人 東松山学園
松 山 幼 稚 園

1.教育方針

心身共に健全な幼児の成長発達のために、適切な環境のもと、集団生活を通して幼児の自主性を育み、豊かな人間性を養うべく、この時期に必要な諸能力の開発を助長し、時代の変化に対応できる未来の子ども達を育てる幼児教育を推進する。

2.教育目標

丈夫なからだで元気よく、豊かな心でたましく、みんなと仲良く遊べる子

3.評価項目の達成及び取組状況

評価項目	取組状況
II 保育の在り方・ 幼児への対応	・ 子ども一人ひとりの表情、想いを受け止めながら、体調や気持ちの変化に気付くことができるように努力し、子どもの目線に立ち、話を聞き、丁寧に関わる事ができた。 ・ 子ども達自ら行動し、主体性を持って取組めるよう心がけて対応した。また、個々の成長に合わせ促せるよう努めた。 ・ 子どもの姿や成長成長過程を記録し、幼児理解に努めた。
III 保育者としての資質や能力・良識・適正	・ 以前に比べ、意見を述べ、報告相談等積極的に行うようになった。伝達等の漏れがないよう連絡ノートを活用し記録に残すよう対策を立てた。 ・ 限られた時間の中で効率よく、皆で分担して業務に取組み、今やるべき役割等優先順位は何か常に考え行動するよう心がけている。
IV 保護者への対応・守秘義務	・ 保護者の気持ちに寄り添いながら話を聞き、受け止め対応した。また、電話等の場合は表情が見えない分、子ども達の園での様子等が伝わるよう心がけた。 ・ 個人情報漏れがないよう努め、記録の大切さについて各保育者の自覚が育っている。

4.学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

・ 3つの評価項目について、重点を置き取組んだ結果、一人ひとりの幼児を大切に保育を実践することができた。また、質の高い教育を実践できよう更なる質の向上に向けた課題も明確になった。

5.これから改善したいこと

評価項目	具体的な取組状況
I 保育の計画性	・新教育要領の基本的理解と実践方法を検討する傍ら、保育者同士で情報を交換し、より良い幼児教育を模索していきたい。行事等皆で共有しながら、子どもの望ましい成長のため、計画を立てて臨みたい。
III 保育者としての資質や能力・良識・適正	・日常においても保育者としての資質を意識して生活し、人として好感度を少しでも上げるよう人間性を高める努力をすること。
V 地域の自然や社会とのかかわり	・新型コロナ感染予防の為、地域の方々の交流が持てなかったのが残念だった。今後違う形で取り組んでいけたらと考えている。また、誰にでも挨拶を交わすことが出来るよう心がけたい。 状況に応じて、園外保育だけにとらわれず、近所に散策に出かけたり、戸外活動の幅をひろげたい。
VI 保育者の専門性に関する研修・研究への意欲・態度	・研修意欲はあり前向きな姿勢ではある。コロナ禍の中での研修ではあるが、常に新しい事への情報収集に努め、苦手な分野にも挑戦する気持ちを常に持ち、より一層自己を高められるようにする。 ・園内研修の促進、時間の確保を心がけ、全員が参加できるようにする。

6.学校関係者の評価

「新型コロナウイルス感染症予防の為、新しいスタイルの保育の構築というものを考えながら、子ども達の教育に更に邁進してください」と激励を受けた。

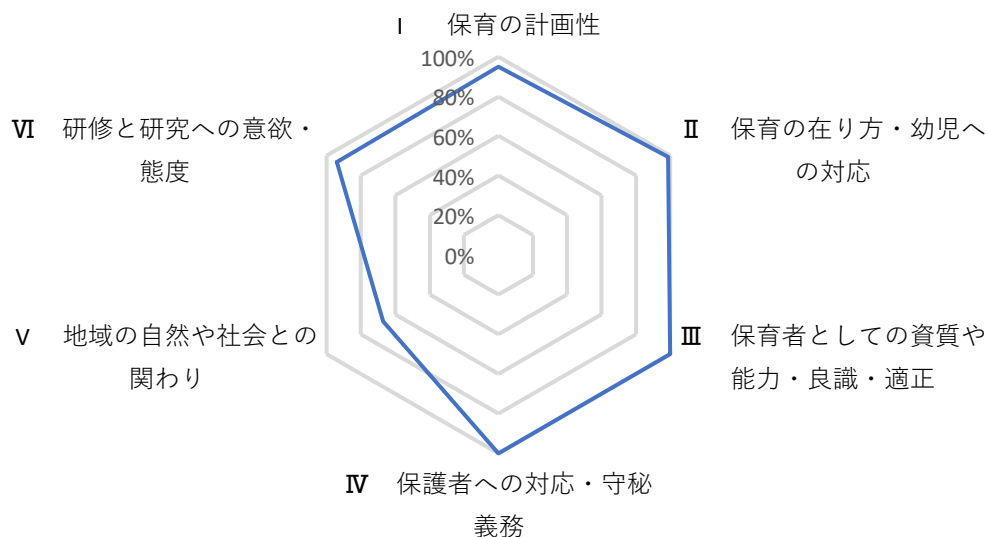
自己点検(教職員編)分析表

令和2年2月15日実施分

松山幼稚園

カテゴリー名	達成度
I 保育の計画性	95%
II 保育の在り方・幼児への対応	99%
III 保育者としての資質や能力・良識・適正	100%
IV 保護者への対応・守秘義務	100%
V 地域の自然や社会との関わり	67%
VI 研修と研究への意欲・態度	94%

達成度



令和2年度園独自自分磨きチェック表

(教職員)

松山幼稚園

I 保育の計画性

内 容		評価	評価	評価	評価
1、園の教育理念・教育方針の理解		1	2	3	4
①	園の教育理念や教育方針を理解し共感している	70%	30%		
②	園の方針、園長の考え方について園長や主任と話し合い保護者に説明できる	17%	83%		
2、幼稚園教育要領・保育所保育指針の理解					
①	幼稚園教育要領、幼児の姿や環境の構成、保育者とのかかわりなど具体的な事例を思いうかべることができる	17%	83%		
3、教育課程の編成と評価					
①	園の教育課程は、幼稚園教育要領・保育所保育指針をふまえ園の教育理念・教育方針に従い編成している	17%	83%		
②	1年間の子どもの成長を振り返り、教育課程を評価している	50%	50%		
③	園の教育課程は、社会状況や幼児の実態、地域性などを考慮しながら必要に応じて見直しを行っている	17%	83%		
4、指導計画の作成					
①	指導計画は、幼児の興味や関心、これまでの生活や予想されるこれからの生活などを考慮し作成している	83%	17%		
②	行事は、幼児の生活上の意義を十分検討した上で、指導計画に組み入れている	83%	17%		
5、環境の構成					
①	指導計画に基づいて、幼児が主体的にかかわりたくなるような安全で清潔感のある環境構成をしている	50%	50%		
②	楽しい雰囲気の中で、安定して遊び込めるように遊具や用具、素材など質・数量を配慮して環境構成をしている	50%	50%		
③	幼児の活動がより豊かになるように幼児の発想を柔軟に取り入れ、活動の展開に応じて環境の再構成をしている	83%	17%		
④	幼児の発達や生活を見通し、季節の変化に応じた環境構成をしている	50%	33%	17%	
⑤	異年齢の幼児が自然に交流できるような環境構成をしている	17%	50%	33%	
6、保育と計画の評価・反省					
①	自分の保育と評価・反省について次の保育と計画に生かせるように行っている	100%			
②	お互いに保育を見せ合い、検討し、評価・反省を加え、幼児の生活と自らの保育につなげている	17%	66%	17%	

II 保育の在り方、幼児への対応

内 容		評価	評価	評価	評価
1、健康と安全への配慮		1	2	3	4
①	朝の登園時は特に視診を大切にして幼児の体調が悪くないかを確認している	100%			
②	体調が悪そうな時は静かに寝かせたり検温をするなど適切な処置を行いすぐに家庭へ連絡している	100%			
2、幼児のみとりと理解					
①	幼児の話をよく聞いたり、言葉にならない思いやサイン、その姿の中にある心の動きを推察し、基本的欲求が十分満たされる様配慮している	50%	50%		
②	一人の幼児をじっくりと見ながら見えない所で活動したり遊んでいる幼児についても、ある程度その活動の様子を推察することができる	67%	33%		
③	個々の幼児の発達の姿や課題について見通しをもって理解できる	17%	83%		
3、指導とかかわり					
〔心のよりどころとして〕					
①	幼児一人ひとりを観察し、ありのままの姿を受入れ認めるようにしている	83%	17%		
②	幼児との温かなやりとりやスキンシップを常に心掛けている	100%			
③	幼児の話をよく聞くようにしている	100%			

④	“一人ひとり”と“みんな”の関係を常に考え、クラス集団をまとめている	67%	33%		
〔遊び・活動の援助者として〕					
①	幼児が遊びや活動を深めていくためのヒントやアイディアを提供している	67%	33%		
②	幼児をほめたり、励ましたり、めあてをもちさせるような言葉かけをしている	67%	33%		
③	禁止、命令、行動を急がせたり、自信を失わせることばや態度はできるだけ控えている		100%		
〔その他〕					
①	幼児の家庭環境や、これまでの成育歴などを考慮してかかわっている	67%	33%		
②	障がい児が入園した時、個別的対応やクラスの子どもとともに育ち合える保育を積極的に進めるように考えている	67%	33%		
4、保育者同士の協力・連携					
①	クラスに関係なく、その場にいた保育者が適切な言葉かけや対応をしている。また、情報を共有している	83%	17%		
②	指導上配慮を必要とする幼児については、園の保育者全体で特によく話し合い、共通理解をもって、工夫し対応するようにしている	83%	17%		
③	他クラスや異年齢の幼児たちと触れ合うようさまざまな工夫、保育の形態を取り入れている	33%	33%	33%	

Ⅲ 保育者としての資質や能力・良識・適性(保育者：幼稚園教諭と保育士の総称)

内 容		評価	評価	評価	評価
1、専門家としての能力・良識・義務		1	2	3	4
〔専門家としての能力〕					
①	保育にたずさわる者として、専門知識や技能を身につけている	33%	67%		
②	保護者に対し、幼児のことや自分の保育のことを分かりやすく話すことができ、保護者との信頼関係をつくることに努めている	67%	33%		
③	保育者並びに他職員が仕事の手順を考え、能率よく行っている	17%	83%		
④	保育者の人間性が子ども達に影響を与えることを自覚している	100%			
〔良識とマナー〕					
①	幼児や保護者との対応には、公平さを欠かないようにしている	67%	33%		
②	朝と帰りのあいさつは明るく親しみを込めて行い、感謝の気持ちを言葉などで表わしている	100%			
③	園の消耗品や教材は節約して使い、私用に使っていない	67%	33%		
④	服装、髪型、身だしなみなど、清潔感のあるものを心がけ、安全性にも気をつけている	83%	17%		
〔義務〕					
①	教材、教具の管理、点検、園内外の清掃や整理整頓を実行している	67%	33%		
②	締切りのある仕事や提出物の締切日、会議や打ち合わせの時間をきちんと守っている	83%	17%		
2、組織の一員としての在り方					
①	他の意見を素直な気持ちで聞いたり、自分の意見を述べるができる	67%	33%		
②	子どものこと、クラスの出来事などで必要なことは園長や主任に報告、連絡、相談している	100%			
③	当番や役割による仕事を理解し確実にしている	100%			
④	上司の指示、命令には責任を持って実行している	100%			
3、まわりを感じ取れる感性・アンテナ					
①	幼児や教育・保育に関する情報を日頃から得ようとしている	33%	67%		
②	社会情勢や季節の変化などを感じ取る感受性を大切にしている	33%	67%		

Ⅳ 保護者への対応・守秘義務

内 容		評価	評価	評価	評価
-----	--	----	----	----	----

1、情報の発信と受信		1	2	3	4
①	一人ひとりの子どもについて、家庭での養育方針などを把握している	33%	67%		
②	クラスだよりなどで、保育実践の内容や意図・クラスや子どもの様子を、写真やイラストなどを活用してわかりやすく伝える工夫をしている	50%	50%		
③	個々の子どもの様子は、直接保護者と話をしたり、連絡帳、電話などを使って伝え合い共通理解を得るように努めている	67%	33%		
④	子どもにとってよりよい環境づくりに努めている	100%			
⑤	保護者との情報交換の内容を、必要に応じて記録している	83%	17%		
⑥	子育てや就労を支えるために、保護者の気持ちに配慮しながら接するよう努めている	100%			
2、協力と支援					
①	保護者からのさまざまな訴え、要望、意見については安易に受けたり、断ったり無視したりしないで、園長や主任等に報告や相談をしている	100%			
②	必要な場合は、自園の問題の対応や手段について保護者に説明できる		100%		
3、守秘義務の遵守					
①	教職員や園の批判を軽はずみにしたり、プライバシーについて他へ漏らしていない	83%	17%		
②	秘密情報（保護者・園児等に関する個人情報、および園の運営上の情報、保育技術・保育計画等の情報）については園長の許可なく使用、開示、漏洩していない	100%			
③	秘密情報の記録が破損、改造されないように管理している	100%			
④	秘密情報の帰属は園または法人にある事を認識し、書類、電子データは持ち帰らないようにし、どうしても必要な場合は持ち出し届出許可書にて園長の許可を取っている	100%			
⑤	秘密情報の書類、電子データのコピーは施設長の承認を受けた物のみ、必要最小限にし、必要がなくなった場合は適切に処分している	100%			
⑥	秘密情報について新たに知りえたことについては、直ちに園長に報告している	100%			
4、対応上のマナー・良識					
①	正しい日本語、丁寧な言葉と敬語を用いて話しかけ、相手の話も落ち着いてしっかりと聞いている	33%	67%		
②	親しくなったからといっても、友達同士のような話し方をしていない	100%			
③	電話では、簡潔に要領よく対話する事を心がけている	50%	50%		
④	保護者からの依頼や伝言等については、メモをするなどきちんと対応している	100%			
⑤	長期の欠席や入院等の場合には、見舞ったり、園やクラスの様子を伝えたりしている	83%	17%		
⑥	保護者の国籍、思想、宗教により、また、子どもの性差、障害、個性差によって、区別、差別していない	100%			
5、クレームへの対処の仕方					
①	保護者からクレームがあった場合は、まず謙虚にその話を聞き、園長に連絡、報告、相談している	100%			

V 地域の自然や社会とのかかわり

内 容		評価	評価	評価	評価
1、地域の自然・人々とのかかわり		1	2	3	4
①	地域の人々と親しくあいさつや会話を交わしている	100%			
②	地域の自然や機関を指導計画の中で位置づけて活用している		100%		
③	子どもの医療や保健に関する問題および地域の住民から受けた子育て相談の内容について、相談および連絡先を把握している			100%	
④	実習生を受け入れるときは、意義や方針を理解し、指導的立場で接している	50%	50%		
2、小学校との連携					
①	園の保育内容が小学校以降の生活や学習の基盤の育成につながることを理解している	100%			
②	小学校の教育内容について理解するよう努めている	50%	33%	17%	
③	小学生が遊びにくることの出来る場（行事等を含む）を設けている		17%	83%	
④	卒業した子どもの情報を得るよう努めている		17%	83%	
⑤	小学校が、園での子どもの育ち等について、どのような情報を必要としているか理解するよう努めている	17%	66%	17%	

令和2年度教育に関するアンケート(学校評価)の結果について

過日は、学校評価のアンケートに106名の方にご協力いただきましてありがとうございました。「教育に関するアンケート」の回答につきまして、下記の通り報告させていただきます。

令和2年度 松山幼稚園 教育に関するアンケート(学校評価)

A=当てはまる(そう思う)

B=やや当てはまる(どちらかというと思う)

C=あまり当てはまらない(あまりそう思わない)

D=当てはまらない(思わない)

アンケート内容		A	B	C	D	無回答
1	園児は、幼稚園に行くのを楽しみにしている	86	18	2	0	
2	園児は、先生と友達とかかわることに楽しさや嬉しさを感じている	97	7	1	0	1
3	園児は、幼稚園での出来事を家庭で話をする	71	25	9	0	1
4	教員は、園でのお子様の様子や連絡などを適切に行っている	78	24	3	0	1
5	幼稚園は、子どもの興味や関心を大切にした保育をしている	78	28	0	0	
6	幼稚園は、幼児の年齢に応じて園生活に必要な生活習慣を身につけさせている	84	22	0	0	
7	幼稚園は、幼児が自主的に判断・行動できるよう指導にあたっている	77	29	0	0	
8	幼稚園は、集団生活の中でルールを守る意識や態度を育てようとしている	92	13	1	0	
9	幼稚園は、子ども達の成長に必要な行事や体験活動の内容が充実している	72	30	2	1	1
10	幼稚園は、協力して、あたたかく幼児の指導にあたっている	92	13	1	0	
11	幼稚園は、清掃や環境設備(園舎・園庭・遊具など)に配慮している	89	16	1	0	
12	幼稚園からの連絡(手紙、メール、ホームページ)は分かりやすくなっている	75	29	2	0	
13	この園を他の人にも勧めたいですか	74	30	2	0	